

2009年度 講演会ダイジェスト

タイムリーなテーマの
講演会、セミナーを開催

※今後のイベント情報(下記URL)も、ぜひご覧ください。
http://www.spf.org/event/

笹川平和財団は、財団が支援・実施する事業の一環として行うシンポジウムや国際会議に加え、その時々のタイムリーなテーマを臨機応変に取り上げ、講演会やセミナーを開催しています。

10月

▶ サモア沖地震：駐日サモア大使による緊急報告会

09年9月29日にサモア沖でマグニチュード8.0の大地震が発生したことに伴い、甚大な被害を被ったサモア独立国の駐日サモア独立国特命全権大使による緊急報告会を開催し、現地の被害状況等について報告しました。

● 講演者：

駐日サモア独立国特命全権大使 レイアタウア・
トゥイトロヴァア・Dr. キリフォティ・エテウアティ閣下

● 日 時：2009年10月7日(水)

● 会 場：日本財団ビル2階会議室



5月

▶ 新型インフルエンザに関する緊急報告

～東北大学・押谷仁教授による現状と課題

北米で新型インフルエンザA(H1N1)が発生したことに伴い、WHO本部で途上国向けの基本戦略作りに携わっていた押谷教授の緊急講演会を開催。押谷教授は、感染拡大に関する現状認識や、感染性や病原性などの特徴、今後のシナリオと課題などについて説明しました。



● 講演者：押谷仁・東北大学大学院医学系研究科
微生物学分野教授

● 日 時：2009年5月20日(水)

● 会 場：日本財団ビル2階会議室



▶ ミャンマーの現状と今後の展望

2010年に総選挙の実施が予定されるなど、国際社会がその動向を注視するミャンマーの現状や展望、日本との二国間関係の将来について駐日ミャンマー大使が講演しました。



● 講演者：駐日ミャンマー連邦特命全権大使 ラー・ミン閣下

● 日 時：2009年10月9日(金)

● 会 場：日本財団ビル2階会議室



8月

▶ インドと日本の経済協力

～現状と将来の展望

各国が世界的な金融危機により深刻な影響を受ける中、着実な経済成長を続ける第2次シン政権発足後のインドに焦点をあて、インドの政治動向、日印の経済関係について両国の有識者が議論しました。



● 講演者：

ダレル・シン インド貿易振興局 日本駐在代表、
ブラビール・デアシア 開発銀行研究所 客員研究員ほか

● 日 時：2009年8月6日(木)

● 会 場：日本財団ビル2階会議室

12月

▶ キューバ・日本外交関係樹立80周年記念企画

～駐日キューバ大使講演とキューバ音楽の夕べ～

日本とキューバの外交関係樹立80周年を記念して開催。キューバの対外的な取り組みや日本との関係について駐日大使が講演、ラテン音楽に造詣の深いアントニオ・古賀氏(歌手、ギタリスト)が演奏しました。



● 講演者：

駐日キューバ共和国特命全権大使
ホセ・フェルナンデス・デ・コシーオ閣下

● 日 時：2009年12月14日(月)

● 会 場：日本財団ビル2階会議室